事例No.	1346
公表年度	R2
団体の属性	都道府県
団体名	広島県

事例区分	第三セクター

タグ	・（第三セクター）水道事業

事例種類	官民連携の取組

事例内容・タイトル

大都市等における第三セクターの活用

出典

人口減少社会等における持続可能な公営企業制度のあり方に関する研究会報告書
（令和３年３月）

事例② 大都市等における第三セクターの活用

○ 株式会社水みらい広島
- 広島県、民間企業が共同出資して「株式会社水みらい広島」を設立
- 同社を県営水道事業の指定管理者とすることにより官と民が有するノウハウや技術力を活かし事業運営
- 県営水道事業の業務の他にも広島県内市町水道施設の維持管理業務を受託

○ 会社概要
- 設　立　平成24年9月21日
- 資本金　6,000万円(水ing62%、広島県35%、呉市3%)

○受託事例

＜県営水道施設＞

広島西部地域水道用水供給水道	沼田川工業用水道	沼田川水道用水供給水道
(業務内容) 指定管理施設の運営管理全般(施設更新工事を除く) ・施設の運転管理(取水施設～送(配)水施設) ・使用水量の確定(認定) ・施設の維持管理(機械・電気設備、送水管等の保守点検・修繕) ・水質管理 ・ユーティリティ(薬品、電力、燃料等)の調達 ・緊急対応(給水の停止、復旧工事) ・環境整備、地域貢献		

＜市町水道施設＞

呉市	尾道市	江田島市	廿日市市	三原市
(業務内容) ・浄水場等運転・維持管理業務				

○事業スキーム



事例③ 大都市等における第三セクターの活用

○ 株式会社水みらい小諸
- 設　立　平成30年12月27日
- 資本金　3000万円(小諸市35%、民間65%)
- 指定管理者として小諸市の水道施設等を管理運営するほか、広域連携の一つの方法として「管理の広域化」を担える組織へと成長することを目指す

包括業務受託の事業スキーム図

